

5 協議（２）道小教育研究石狩・千歳大会について

まず、北海道小学校長会教育研究大会に対する基本的な考え方についてお話しいたします。研修部資料２３ページをご覧ください。

教育研究大会は、図にありますように、「校長の職能向上」と「本道教育の振興」を目的とした道小研究・研修活動の中核を担うものです。研究大会は、北海道小学校長会が主催し、開催地区は、５ブロックがもちまわりとし、大会運営は、主管する地区校長会が行います。

以下、５～１１には、副主題・大会主題・研究課題の趣旨等の作成と決定について、大会テーマの作成・決定について、分科会の研究発表・協議・運営についてなどの手順が書かれております。また、大会参加期待数の割合など、基本的な考え方が書かれておりますので、ご確認ください。

次期研究大会に向けた基本コンセプトは、道小としての教育研究大会に対する考え方と、現地実行委員会の思いを融合し、大会の基本方針を確立させることであります。

また、道小教育研究の積み重ねは、令和８年の全連小北海道大会に向けての大切な一歩となる大会であります。

１点お願いがございます。

大会の発表内容の充実を図るために、令和３年度５月に開催する「第１回分科会運営者研修会」からすぐに実質的な動きができるようにしたいものです。研究発表者について、できる限り早めに候補者を決め、早めに研究発表の準備に取り組むことができるようにご配慮いただければと思います。ご協力、よろしくお願いいたします

現在すでに、石狩地区実行委員会との連携を密し、当初の準備を進めているところです。コロナウイルス感染症の影響がどこまで出るか、全く不透明ですが、皆様方の研修の充実を図るために、努力を重ねて参ります。

続いて、石狩・千歳大会の概要につきまして、今村指名理事から説明していただきます。資料は２４ページです。